

輸送動向について（4月分）

平成25年5月

1. 輸送概況

今月は、上旬に大型低気圧の接近等による輸送障害、中旬には淡路島地震に伴う運転規制の影響を受け、月全体で高速貨132本、専貨2本が運休となった。

荷動きについては、海外景気の低迷を受け輸出を中心に生産の減少があるものの、一部顧客のモーダルシフトの進展に加え、平日稼働日が多かったこともあり、月全体では前年を上回った。

コンテナ貨物は、自動車部品、化学薬品等が前年を下回ったものの、積合せ貨物、紙・パルプ等が前年を上回り、全体では前年比101.7%となった。自動車部品は国内需要の減少、化学薬品は一部顧客の輸送中止によりそれぞれ減送となった。一方、積合せ貨物は一部顧客の専用列車の運行開始等により増送となった。また、紙・パルプは震災により被災した生産拠点の復旧により増送となった。

車扱貨物は、石油が一部区間での輸送終了に伴い前年を下回ったものの、セメント・石灰石等が前年の工場の定期修理等の反動により増送となり、全体では前年比102.3%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比
	本年実績	前年実績	
コンテナ	1,776	1,747	101.7%
車 扱	706	690	102.3%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	148	141	7	105.4%
	化学工業品	172	171	1	100.9%
	化学薬品	119	124	-5	96.4%
	食料工業品	280	284	-4	98.8%
	紙・パルプ	260	249	11	104.1%
	他工業品	133	139	-6	95.8%
	積合せ貨物	197	174	23	113.0%
	自動車部品	72	78	-6	92.4%
	家電・情報機器	35	38	-3	93.4%
	エコ関連物資	32	31	1	104.7%
	その他	328	320	8	102.4%
	コンテナ計	1,776	1,747	29	101.7%
車 扱	石油	458	472	-14	97.1%
	セメント・石灰石	104	93	11	111.6%
	車 両	67	69	-2	97.3%
	その他	76	55	21	138.0%
	車 扱 計	706	690	16	102.3%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）